

(全頁からの続き) 平成30年の松戸はどうなる?! みのわ市議に聞く!

ハードよりソフトに力を入れる一年に!

本紙 それでは、平成30年の松戸市が進んでいく方向性はどうなりますか?

みのわ 昨年までは、総合医療センターの建設や、東松戸小学校の新設をはじめ、大掛かりな施設整備が続きました。しかし、箱モノは目的ではなく、そこでより良いサービスを提供するための手段にすぎません。高度な医療、豊かな介護や高齢者福祉をお届けするには、健全な財政基盤が欠かせません。また、未来を担う子ども達を育むには、保育や教育の現場を支える質の高い人材が必要です。国が提唱する人づくり革命には、いろいろと批判もあります。でも、これまでの地方行政が行き詰っていることも確か。全く新しい発想でチャレンジして地方も国も元気にしてくれる、そのような人材を地元で発掘するためにも、今年はハード(箱モノ)からソフトへの意識転換が必要だと思えます。



今年から来春にかけては選挙ラッシュ!

本紙 今年は市長も市議会も改選となりますね。

みのわ はい。7月2日には松戸市長が、11月26日は松戸市議会が、それぞれ任期満了です。それにともない、6月には市長選挙、11月中旬には市議会議員選挙が行われる予定です。また、来年4月の統一地方選挙では、千葉県議会議員選挙も予定されており、およそ半年おきに大きな選挙が続くことになります。

本紙 近年の選挙では、投票率の低さが気になります。

みのわ おっしゃる通り、前回の市長選挙は35.56%、市議会議員選挙は37.74%でした。この数字は、私たち議会全体が、有権者の期待と信頼に応えきれていないことへの厳しい評価だと受け止めなければなりません。しかし、これからはますます地方の活性化が求められる時代になります。さらに強い責任感と希望をもって、市民の負託に応える努力を重ねて参ります。

各駅で毎朝演説しています

地域との対話と交流こそが政治の原点と考えるみのわ信矢は、毎朝の通勤時間帯の駅頭や街頭で、演説をしています。常盤平、八柱、五香、みのり台など、どこかの駅でみのわ信矢をお見かけの際は、市政へのご要望やご意見など、ぜひお伝えください。市民の声が生きる議会活動をこれからも続けていきます!



HPもご覧ください! **みのわ信矢**

連絡先 松戸市金ヶ作418-94



みのわ 信矢 プロフィール

- 昭和42年 松戸市常盤平生まれ
- 昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
- 昭和58年 青山学院 中等部 卒業
- 昭和61年 青山学院 高等部 卒業
- 最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業

市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

その他の経歴

- ◇ 中央学院大学 法学部講師(地方自治論)
- ◇ 介護事業所 取締役
- ◇ NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇ 公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇ 松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

趣味

- ◆ 楽器演奏(エレキギター)、読書、映画鑑賞
- ◆ 学生時代はバスケットボール部